

令和3年度 当初予算案の概要

～ 地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市 ～

江 南 市



目次

I 予算編成の基本的な考え方	1
II 各会計別当初予算の規模	2
III 歳入予算の特徴(一般会計)	4
IV 歳出予算の特徴(一般会計・目的別)	6
V 歳出予算の特徴(一般会計・性質別)	8
VI 主な重点事業	10
VII 市債残高(一般会計)	18
VIII 基金(一般会計)	18

I 予算編成の基本的な考え方

令和3年度は、人口減少社会を前提として策定した「第6次江南市総合計画」の4年目となり、この計画に基づき、将来像に掲げた「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」の実現に向け、スクラップ&ビルドの取り組みにより、財源を確保して、5つの分野において各施策に取り組む。

また、施政方針に掲げた各分野の取組事項については、国・県の予算動向、本市の財政状況等を踏まえ、財政運営上の重点取組事項に沿った当初予算を編成する。

1. 第6次江南市総合計画 ～ 地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市 ～

(1) 分野別計画

- Ⅰ まちづくり分野 地域の魅力を活かした機能的なまちづくり
- Ⅱ ひとづくり分野 子どもが生き生き育つ環境づくり
- Ⅲ しごとづくり分野 生活を支える雇用・就労環境づくり
- Ⅳ ちいきづくり分野 安心・安全の地域づくり
- Ⅴ 行政分野 常に改革を進める行政

(2) 市長の戦略政策【戦略プロジェクト】

- 政策1 多彩な魅力・多様な暮らしを選べるまちの実現
- 政策2 子育て世代・子どもの将来が輝くまちの実現
- 政策3 地域とつくる安心安全・健康長寿のまちの実現
- 政策4 透明性・柔軟性の高い行政の実現

2. 財政運営上の重点取組事項

(1) 選択と集中

新たな政策課題や市民・地域のニーズ等に的確に対応するため、成果重視の観点から、行政評価の結果に基づき、既存の施策や事業をゼロから見直し、「選択と集中」を徹底する。

優先度の低い事業は休廃止を含めた抜本的な見直しを進め、限られた経営資源を選択と集中により、効率的・効果的に配分し、「財政健全化」と「市民サービス確保」のバランスを取りながら、行財政運営を行う。

(2) 自立型行政運営の推進

予算の枠配分により、予算編成の権限を各部(局)に移譲した中で、各部(局)は、行政評価の結果を踏まえ、市民ニーズに合った事業の方向性について判断を行う。また、事業のスクラップ&ビルドを確実に進め、自主性、自律性の確保とコスト意識の向上を図るため、各部(局)の政策的経費は、設定した事業スクラップ額の達成分に応じた額とする。

各部(局)は、PDCAのマネジメントサイクルにより成果を測り、その結果を今後の施策を展開する方針につなげ、市民満足度の高い事業を行うとともに、持続可能な財政基盤を確保する。

Ⅱ 各会計別当初予算の規模

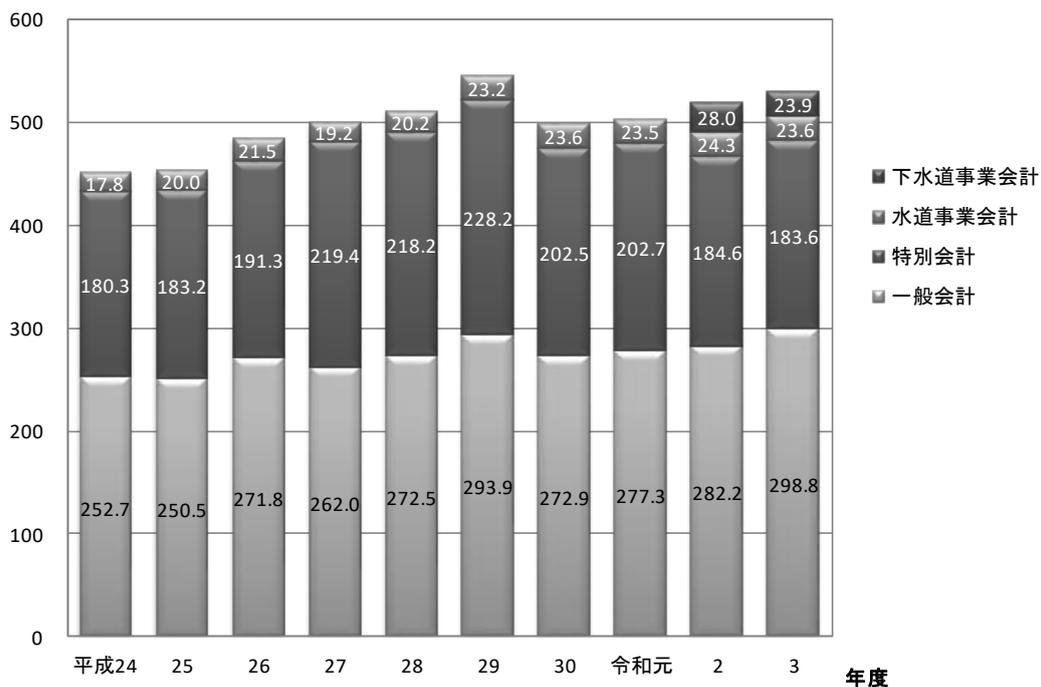
- 令和3年度当初予算は、通常予算で編成。
- 一般会計の予算規模は約298億8千万円で、前年度から約16億6千万円、5.9%の増。当初予算としては過去最大の予算規模。
- 特別会計の予算規模は、総額約183億6千万円で、前年度から約1億円、0.6%の減。
- 土地区画整理事業特別会計は、道路築造工事などの増により、前年度から約6千万円、280.6%の増。
- 水道事業会計の予算規模は、約23億6千万円で、前年度から約7千万円、2.9%の減。
- 下水道事業会計の予算規模は、約23億9千万円で、管きょ布設工事の減などにより、前年度から約4億1千万円、14.6%の減。

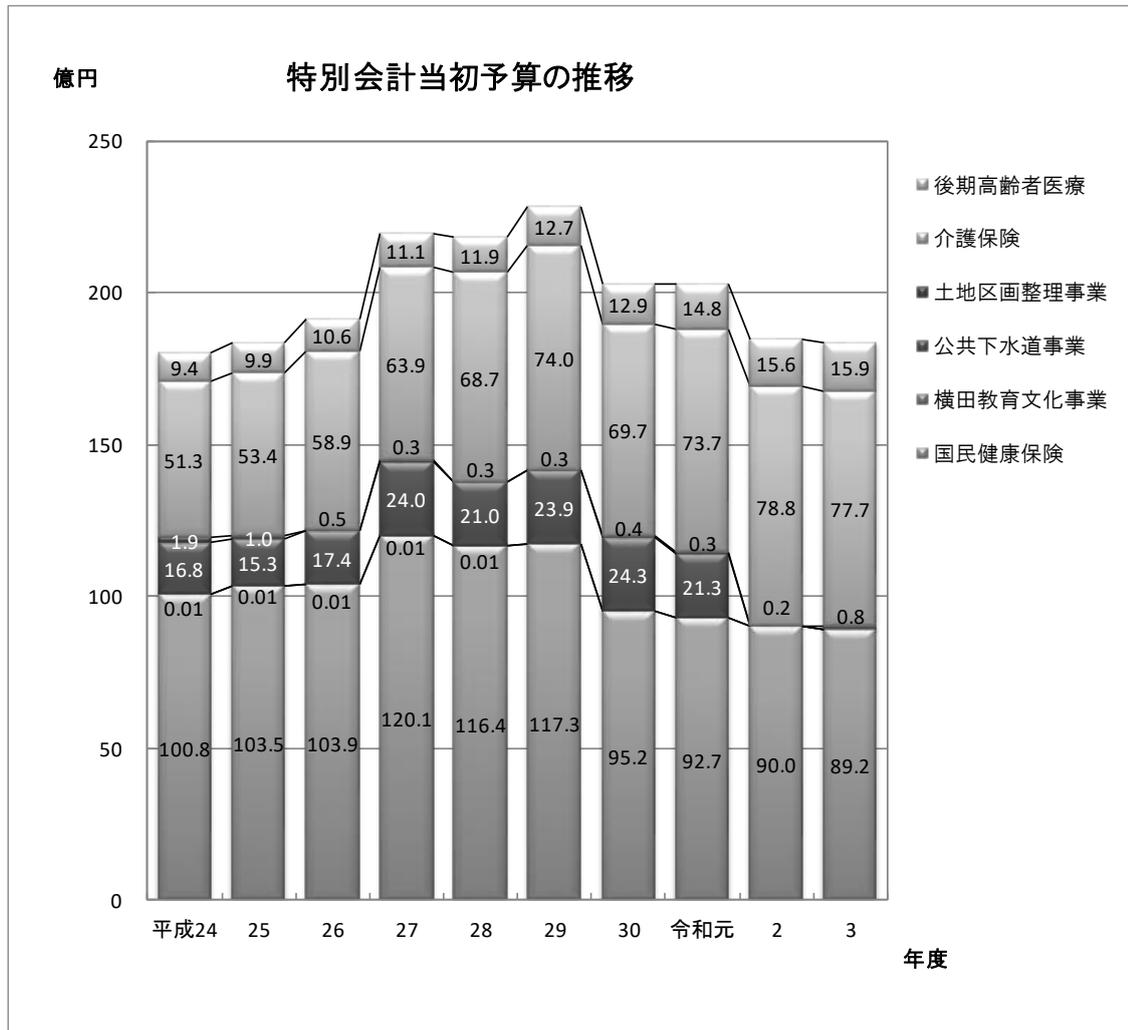
(単位:千円、%)

会計名		令和3年度	令和2年度	比較	増減率
一般会計		29,883,104	28,218,593	1,664,511	5.9
特別会計	国民健康保険	8,918,877	8,998,039	△ 79,162	△ 0.9
	土地区画整理事業	83,164	21,853	61,311	280.6
	介護保険	7,765,146	7,881,721	△ 116,575	△ 1.5
	後期高齢者医療	1,592,196	1,562,531	29,665	1.9
	小計	18,359,383	18,464,144	△ 104,761	△ 0.6
水道事業会計		2,360,520	2,429,780	△ 69,260	△ 2.9
下水道事業会計		2,392,741	2,802,943	△ 410,202	△ 14.6
合計		52,995,748	51,915,460	1,080,288	2.1

億円

当初予算の推移





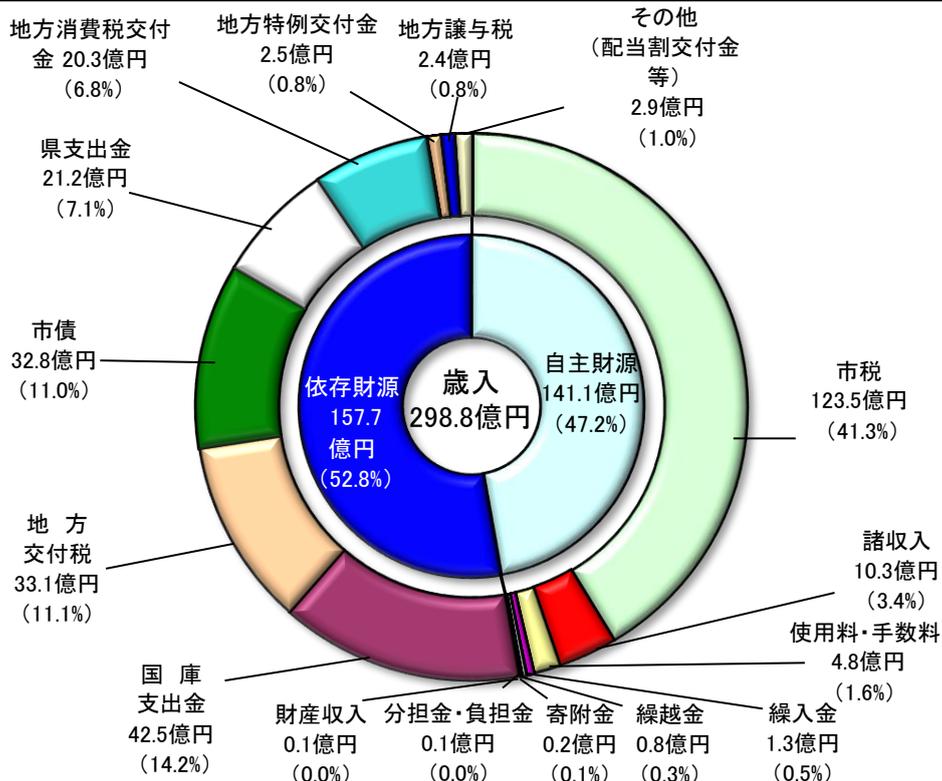
※ 横田教育文化事業特別会計は平成28年度末をもって廃止、
公共下水道事業特別会計は令和元年度末をもって公営企業会計に移行

(単位:千円)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一般会計	25,273,709	25,049,400	27,182,105	26,195,513	27,254,038	29,389,138	27,294,152	27,728,573	28,218,593	29,883,104
特別会計	18,025,396	18,318,469	19,125,026	21,944,700	21,824,906	22,821,820	20,251,367	20,274,589	18,464,144	18,359,383
国民健康保険	10,077,926	10,354,271	10,387,946	12,014,808	11,636,934	11,726,398	9,517,074	9,269,271	8,998,039	8,918,877
横田教育文化事業	1,318	1,274	1,296	1,294	1,309	-	-	-	-	-
公共下水道事業	1,675,712	1,533,006	1,738,562	2,401,732	2,100,210	2,392,816	2,432,877	2,132,412	-	-
土地区画整理事業	191,611	97,548	49,716	33,388	31,427	31,407	40,065	25,382	21,853	83,164
介護保険	5,134,619	5,340,083	5,885,927	6,388,078	6,867,055	7,402,078	6,970,849	7,368,680	7,881,721	7,765,146
後期高齢者医療	944,210	992,287	1,061,579	1,105,400	1,187,971	1,269,121	1,290,502	1,478,844	1,562,531	1,592,196
水道事業会計	1,776,658	2,000,925	2,152,009	1,922,573	2,017,811	2,321,022	2,364,752	2,353,213	2,429,780	2,360,520
下水道事業会計	-	-	-	-	-	-	-	-	2,802,943	2,392,741
計	45,075,763	45,368,794	48,459,140	50,062,786	51,096,755	54,531,980	49,910,271	50,356,375	51,915,460	52,995,748

Ⅲ 歳入予算の特徴(一般会計)

- 自主財源は、47.2%で前年度から約6億8千万円の減。
 市税は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による固定資産税、個人市民税及び法人市民税の減額などにより、約5億4千万円の減。
 使用料・手数料は対象園児数の精査による保育所保育料の増額などにより、約2千万円の増。
 繰入金は、布袋駅東複合公共施設の新図書館整備等に充当する新図書館建設事業等基金繰入金の増額などにより、約1億円の増。
- 依存財源は、52.8%で前年度から約23億4千万円の増。
 国庫支出金は、布袋駅東複合公共施設の新図書館整備等に伴う都市構造再編集中支援事業費補助金の増額などにより、約3億8千万円の増。
 地方交付税は、地財計画における伸び率等を考慮し約1億9千万円の増。
 市債は、布袋駅東複合公共施設整備事業債、古知野北部地区複合公共施設整備事業債、鉄道高架化整備事業債および臨時財政対策債の増額などにより、約16億1千万円の増。
 地方特例交付金は、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金の増額などにより、約1億3千万円の増。

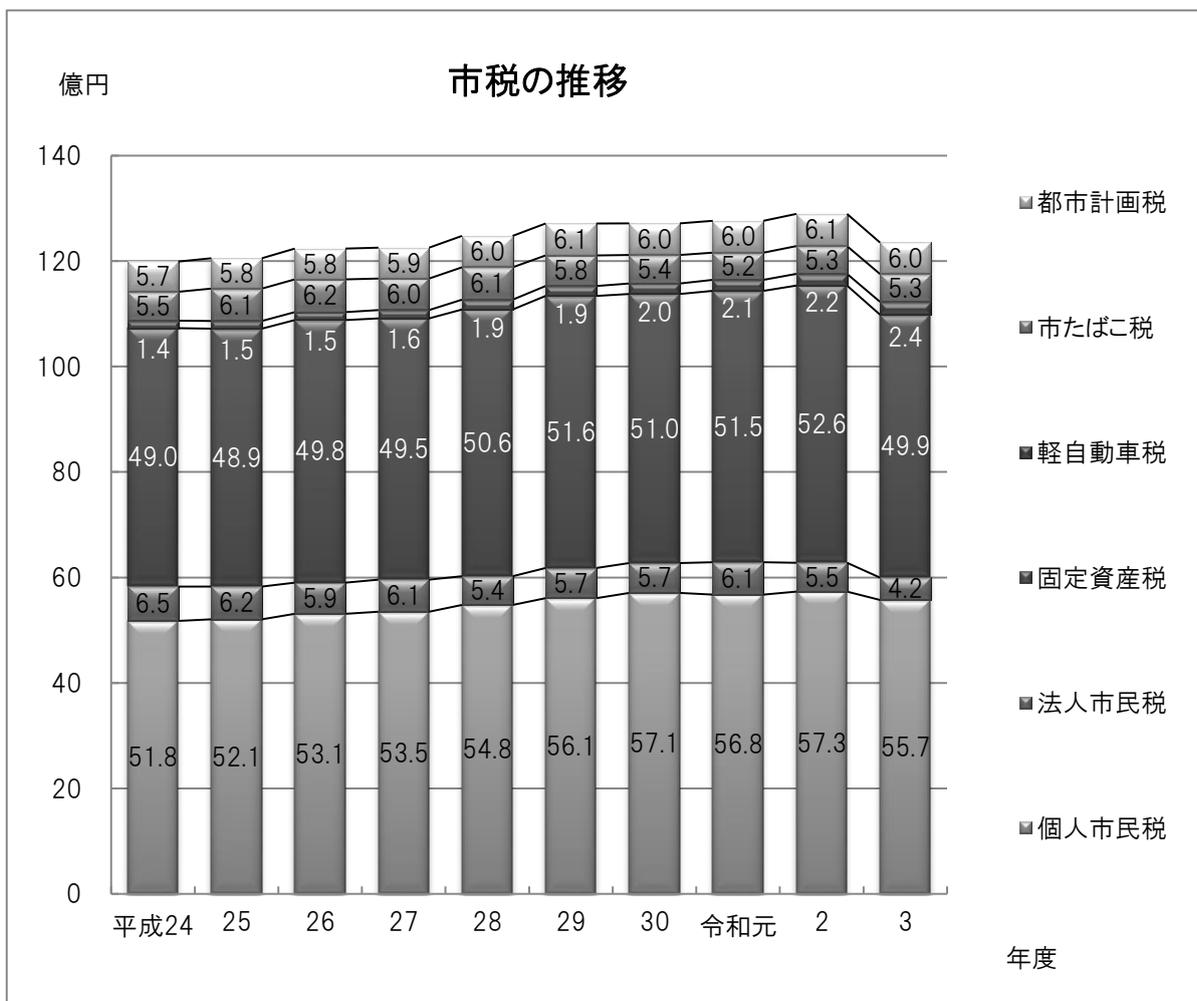


<財源別 歳入>

	令和3年度		令和2年度		前年度比	
	予算額	構成比	予算額	構成比	差引	伸び率
自主財源	14,107,464	47.2	14,783,279	52.4	△ 675,815	△ 4.6
市税	12,352,853	41.3	12,895,336	45.7	△ 542,483	△ 4.2
諸収入	1,026,849	3.4	1,021,080	3.6	5,769	0.6
使用料・手数料	479,761	1.6	463,116	1.7	16,645	3.6
繰入金	132,949	0.5	37,529	0.1	95,420	254.3
繰越金	81,458	0.3	333,460	1.2	△ 252,002	△ 75.6
寄附金	14,784	0.1	14,182	0.1	602	4.2
分担金・負担金	11,176	0.0	10,145	0.0	1,031	10.2
財産収入	7,634	0.0	8,431	0.0	△ 797	△ 9.5
依存財源	15,775,640	52.8	13,435,314	47.6	2,340,326	17.4
国庫支出金	4,250,979	14.2	3,871,819	13.7	379,160	9.8
地方交付税	3,308,000	11.1	3,123,000	11.1	185,000	5.9
市債	3,279,700	11.0	1,667,700	5.9	1,612,000	96.7
県支出金	2,125,752	7.1	2,062,586	7.3	63,166	3.1
地方消費税交付金	2,033,000	6.8	2,032,000	7.2	1,000	0.0
地方特例交付金	249,000	0.8	122,000	0.4	127,000	104.1
地方譲与税	239,208	0.8	271,200	1.0	△ 31,992	△ 11.8
その他(配当割交付金等)	290,001	1.0	285,009	1.0	4,992	1.8
計	29,883,104	100.0	28,218,593	100.0	1,664,511	5.9

◆市税の内訳

- 個人市民税は、令和2年度の実績に新型コロナウイルスによる影響を加味して推計し、約1億6千万円の減。
- 法人市民税は、近年の実績に税制改正と新型コロナウイルスによる影響を加味して推計し、約1億2千万円の減。
- 固定資産税は、新型コロナウイルスによる軽減措置の影響などにより、約2億7千万円の減。
- 軽自動車税は、近年の実績を参考に推計し、約2千万円の増。



※すべて当初予算

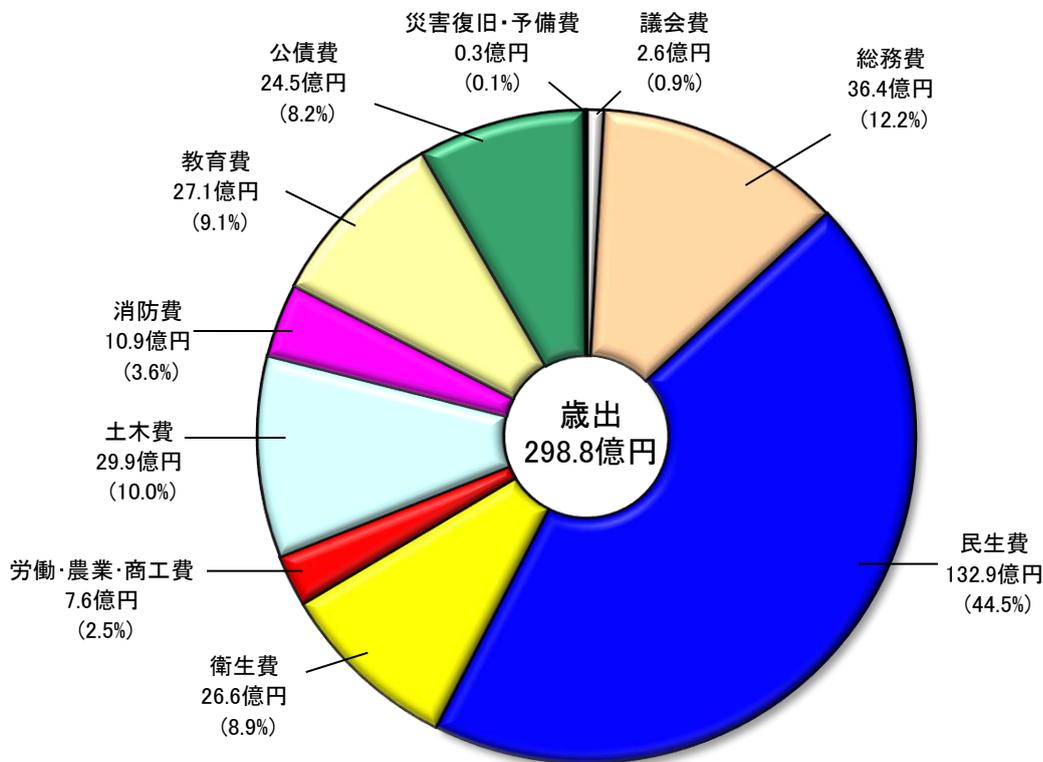
<市税の内訳>

(単位:千円、%)

	令和3年度	令和2年度	比較	増減率
市税	12,352,853	12,895,336	△ 542,483	△ 4.2
市民税	5,998,174	6,279,001	△ 280,827	△ 4.5
個人	5,574,224	5,732,216	△ 157,992	△ 2.8
法人	423,950	546,785	△ 122,835	△ 22.5
固定資産税	4,986,833	5,256,926	△ 270,093	△ 5.1
固定資産税	4,945,710	5,215,221	△ 269,511	△ 5.2
固有資産等所在市町村交付金	41,123	41,705	△ 582	△ 1.4
軽自動車税	243,600	222,149	21,451	9.7
市たばこ税	527,201	526,447	754	0.1
都市計画税	597,045	610,813	△ 13,768	△ 2.3

IV 歳出予算の特徴(一般会計・目的別)

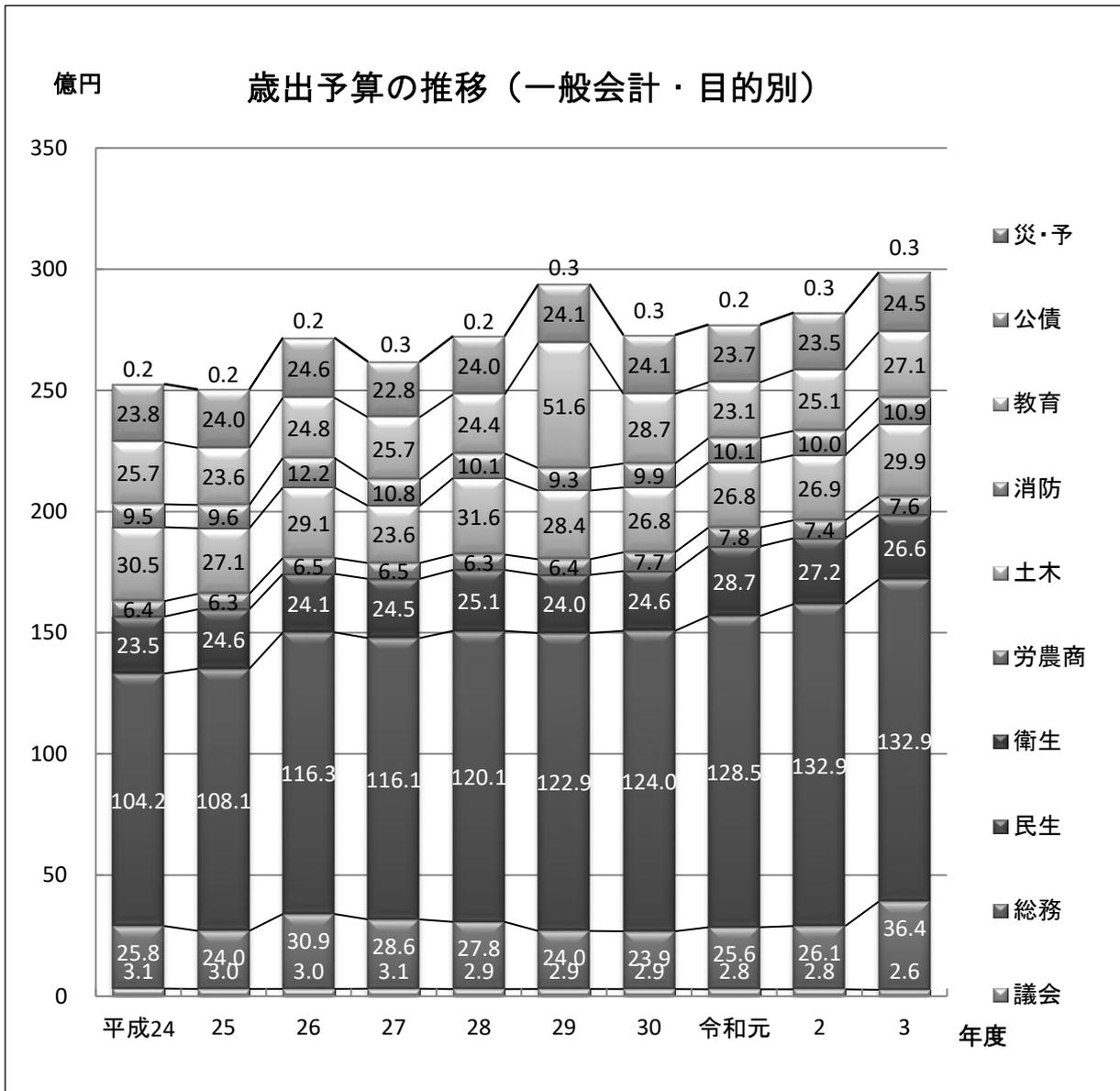
- 総務費は、国勢調査経費が減額となるものの、布袋駅東複合公共施設の実設計委託料及び建設工事費の増額などにより、前年度から約10億3千万円の増。
- 土木費は、布袋駅付近鉄道高架化整備に伴う布袋駅付近鉄道高架化事業負担金及び布袋駅東駅前広場整備工事費の増額などにより、前年度から約3億円の増。
- 消防費は、消防庁舎等の改修工事費が減額となるものの、尾張中北消防指令センターのシステム更新に伴う高機能消防指令システム中間更新事業負担金及びはしご自動車のオーバーホールに伴う委託料の増額などにより、前年度から約9千万円の増。
- 教育費は、古知野北部地区複合公共施設の建設工事費及び新図書館の開館準備に伴う経費の増額などにより、前年度から約2億円の増。



<目的別 歳出>

(単位:千円、%)

	令和3年度		令和2年度		前年度比	
	予算額	構成比	予算額	構成比	差引	伸び率
議会費	261,730	0.9	283,010	1.0	△ 21,280	△ 7.5
総務費	3,643,121	12.2	2,611,194	9.3	1,031,927	39.5
民生費	13,289,052	44.5	13,286,066	47.1	2,986	0.0
衛生費	2,664,283	8.9	2,714,937	9.6	△ 50,654	△ 1.9
労働・農業・商工費	756,531	2.5	743,689	2.6	12,842	1.7
土木費	2,986,579	10.0	2,686,636	9.5	299,943	11.2
消防費	1,092,884	3.6	1,002,883	3.6	90,001	9.0
教育費	2,713,084	9.1	2,513,042	8.9	200,042	8.0
公債費	2,450,840	8.2	2,352,136	8.3	98,704	4.2
災害復旧・予備費	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0
計	29,883,104	100.0	28,218,593	100.0	1,664,511	5.9



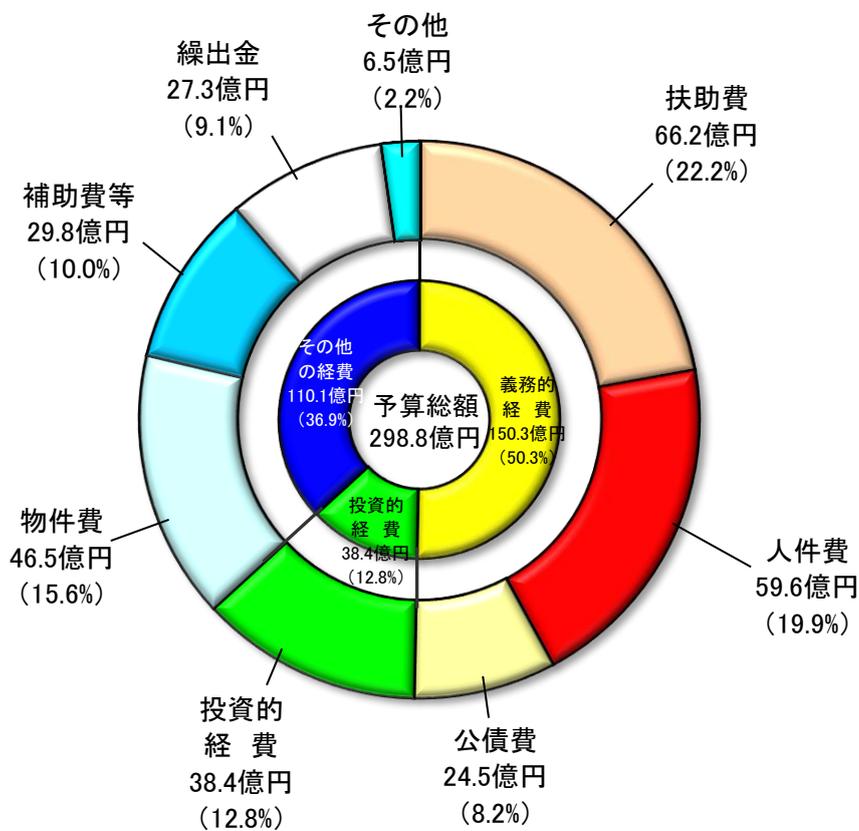
※全て当初予算

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
議会費	312,544	295,042	297,653	306,406	289,701	293,875	291,416	284,181	283,010	261,730
総務費	2,583,306	2,400,835	3,093,793	2,862,230	2,775,633	2,398,345	2,387,392	2,560,445	2,611,194	3,643,121
民生費	10,418,907	10,814,126	11,625,153	11,609,149	12,009,841	12,293,990	12,398,263	12,845,808	13,286,066	13,289,052
衛生費	2,348,966	2,455,667	2,412,246	2,444,610	2,515,346	2,399,215	2,462,777	2,872,067	2,714,937	2,664,283
労働・農業・商工費	635,795	634,530	654,267	651,723	632,506	643,683	774,699	776,060	743,689	756,531
土木費	3,053,022	2,708,219	2,909,851	2,361,461	3,159,233	2,835,685	2,677,527	2,679,732	2,686,636	2,986,579
消防費	945,925	958,766	1,217,631	1,081,124	1,013,322	929,378	988,789	1,007,016	1,002,883	1,092,884
教育費	2,572,623	2,361,464	2,482,757	2,572,671	2,436,184	5,159,998	2,875,162	2,309,754	2,513,042	2,713,084
公債費	2,377,621	2,395,751	2,463,754	2,281,139	2,397,272	2,409,969	2,413,127	2,368,510	2,352,136	2,450,840
災害復旧・予備費	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
計	25,273,709	25,049,400	27,182,105	26,195,513	27,254,038	29,389,138	27,294,152	27,728,573	28,218,593	29,883,104

V 歳出予算の特徴(一般会計・性質別)

- 義務的経費は、歳出全体の50.3%を占め、社会保障経費の増による扶助費や公債費が増額となるものの、対象職員減少による退職手当の減額など人件費の減額により、前年度から約1億1千万円の減。
- 投資的経費は、布袋北学童保育所の整備などの減額があるものの、布袋駅東複合公共施設整備事業、古知野北部地区複合公共施設整備事業及び鉄道高架化整備事業などの増額により、前年度から約20億8千万円の増。
- その他の経費は、はしご自動車のオーバーホールに伴う委託料など物件費やごみ処理施設建設事業等基金などの積立金の増額があるものの、江南丹羽環境管理組合負担金及び新ごみ処理施設建設費負担金など補助費等や下水道事業会計などの繰出金の減額により、前年度から約3億円の減。



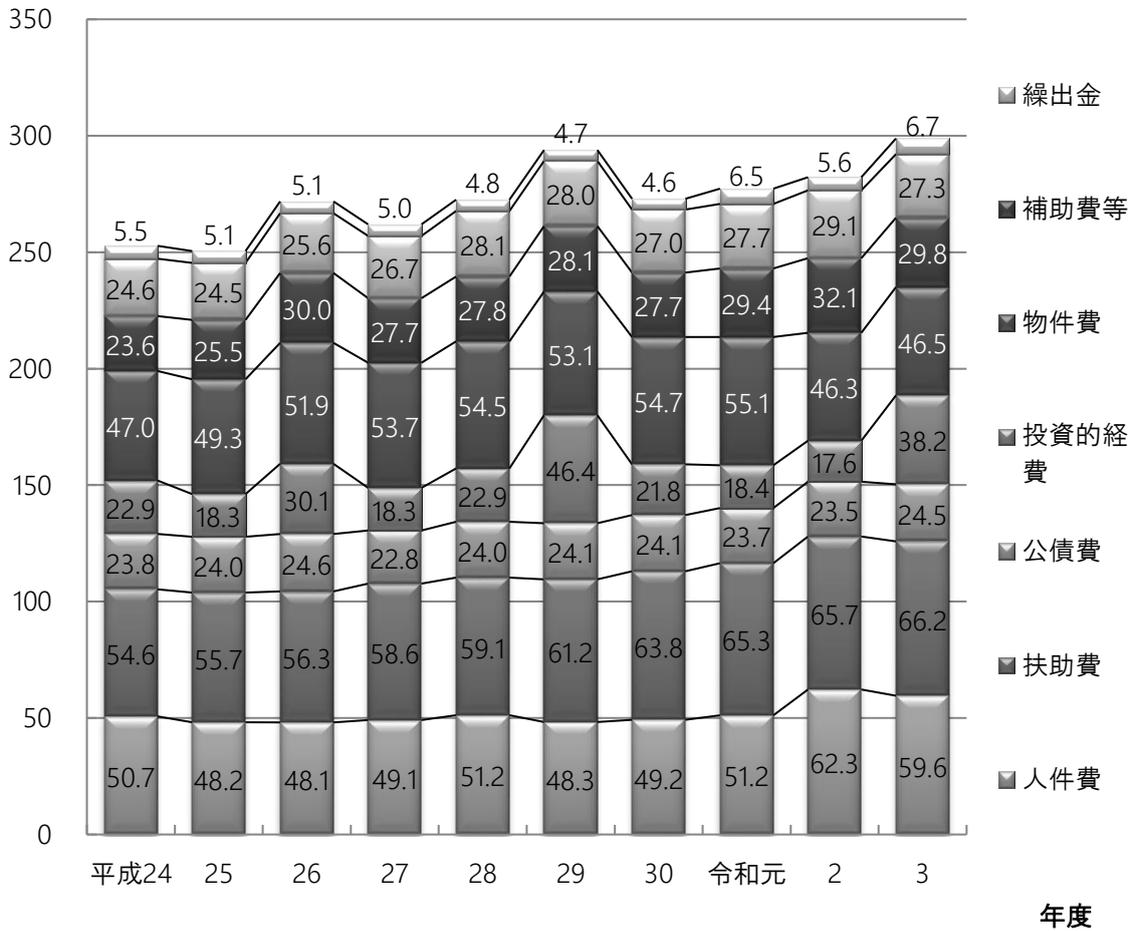
<性質別 歳出>

(単位:千円、%)

	令和3年度		令和2年度		前年度比	
	予算額	構成比	予算額	構成比	差引	伸び率
義務的経費	15,034,920	50.3	15,145,239	53.7	△ 110,319	△ 0.7
人件費	5,957,607	19.9	6,224,266	22.1	△ 266,659	△ 4.3
扶助費	6,626,473	22.2	6,568,837	23.3	57,636	0.9
公債費	2,450,840	8.2	2,352,136	8.3	98,704	4.2
投資的経費	3,836,647	12.8	1,761,391	6.2	2,075,256	117.8
その他の経費	11,011,537	36.9	11,311,963	40.1	△ 300,426	△ 2.7
物件費	4,648,727	15.6	4,632,353	16.4	16,374	0.4
補助費等	2,979,099	10.0	3,204,670	11.4	△ 225,571	△ 7.0
繰出金	2,730,134	9.1	2,912,219	10.3	△ 182,085	△ 6.3
その他	653,577	2.2	562,721	2.0	90,856	16.1
計	29,883,104	100.0	28,218,593	100.0	1,664,511	5.9

億円

歳出予算の推移(一般会計・性質別) ■その他



※全て当初予算

(単位:千円)

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人件費	5,070,493	4,817,263	4,812,273	4,913,596	5,120,650	4,829,346	4,924,468	5,115,328	6,224,266	5,957,607
扶助費	5,455,121	5,568,863	5,625,272	5,857,548	5,908,687	6,124,505	6,376,282	6,530,693	6,568,837	6,626,473
公債費	2,377,621	2,395,751	2,463,754	2,281,139	2,397,272	2,409,969	2,413,127	2,368,510	2,352,136	2,450,840
投資的経費	2,294,004	1,831,929	3,014,612	1,829,777	2,290,660	4,637,392	2,179,345	1,837,434	1,761,391	3,816,647
物件費	4,702,659	4,929,886	5,193,229	5,370,942	5,454,625	5,311,675	5,465,473	5,508,477	4,632,353	4,648,727
補助費等	2,357,694	2,551,275	2,999,036	2,771,758	2,782,706	2,808,448	2,765,820	2,941,320	3,204,670	2,979,099
繰出金	2,463,018	2,446,854	2,564,602	2,673,429	2,814,938	2,798,143	2,705,444	2,771,788	2,912,219	2,730,134
その他	553,099	507,579	509,327	497,324	484,500	469,660	464,193	655,023	562,721	673,577
計	25,273,709	25,049,400	27,182,105	26,195,513	27,254,038	29,389,138	27,294,152	27,728,573	28,218,593	29,883,104

VI 主な重点事業

◆まちづくり分野

交通結節点整備事業(布袋駅東地区)

215,568千円

都市整備課

～ 布袋駅東地区における都市基盤の整備 ～

【目的】

布袋駅東地区の都市基盤を整備することにより、布袋駅へのアクセス改善や安全で円滑な移動を確保するとともに、雨水排水対策を図る。

【事業内容】

布袋駅東地区における布袋駅へのアクセス改善や地区内を安全で円滑に移動できるよう、道路整備を行うと共に、駅周辺の基盤整備に伴い増大する雨水排水対策として雨水貯留施設及び排水路整備を行う。

・事業期間

平成27年度～令和8年度

・令和3年度事業内容

都市構造再編集中支援事業

社会資本整備総合交付金事業(道路事業)

物件調査委託料 1件

雨水貯留施設設置工事費 V=1,630立方メートル

継続費

令和2年度 62,055千円

令和3年度 180,095千円

道路改良用地費 136.44平方メートル

道路改良補償費 1件

単市事業

嘱託登記委託料 1筆

※特定財源

国庫:67,933千円、地方債:61,000千円

～ 布袋駅付近鉄道高架化及び高架化に伴う周辺整備 ～

【目的】

布袋駅付近を鉄道高架化することにより、道路交通を円滑にし、良好な市街地を形成する。

【事業内容】

布袋駅付近において、鉄道による踏切交通渋滞及び地域分断を解消するため、6カ所の踏切を除却する鉄道高架化及び高架化に伴う周辺整備を行う。

・事業期間

平成20年度～令和3年度

・令和3年度事業内容

都市構造再編集中支援事業

社会資本整備総合交付金事業(道路事業)

＜鉄道高架化事業＞

布袋駅付近鉄道高架化事業負担金 高架工事 1式

＜市道南部第374号線＞

道路新設工事費 L=170メートル

道路新設用地費 7.28平方メートル

道路新設補償費 6件

＜布袋駅東駅前広場＞

駅前広場整備工事費 A=2,300平方メートル

＜市道東部第439号線＞

道路改良工事費 L=380メートル

単市事業

＜布袋駅西仮駅前広場＞

仮設通路整備工事費 L=140メートル

＜市道中部第359号線＞

仮設道路整備工事費 L=110メートル

＜市道南部第267号線＞

側道復旧工事費 L=550メートル

＜旧布袋2号踏切＞

桁下防護工工事費 1基

＜市道南部第374号線＞

囑託登記委託料 1筆

＜市道東部第439号線＞

囑託登記委託料 1筆

＜道路拡幅用地＞

囑託登記委託料 61筆

道路拡幅用地費 1,451.7平方メートル

※特定財源

国庫:196,629千円、地方債:326,900千円

都市計画道路整備事業(江南通線)

62,020千円
都市整備課

～ 都市計画道路江南通線の整備 ～

【目的】

中心市街地を南北に縦断する幹線道路の都市計画道路江南通線を整備することにより、江南駅西における交通混雑の緩和を図り、円滑で安全な交通環境を確保する。

【事業内容】

延長106mの区間について、幅員を20mに拡幅するために必要な事業用地を取得し、歩道設置および車道改築を行う。

- ・事業期間
平成29年度～令和4年度
- ・令和3年度事業内容
社会資本整備総合交付金事業(街路事業)
街路改良用地費 111.66平方メートル
街路改良補償費 3件
- 単市事業
嘱託登記委託料 3筆

※特定財源

国庫:13,167千円、地方債:11,800千円

新 浄化槽設置整備事業(遡及適用分)

3,929千円
下水道課

～ 浄化槽設置に伴う補助(遡及適用分) ～

【目的】

公共下水道事業計画の変更により事業計画区域外となった区域において浄化槽設置整備事業補助金の交付を受けられなかった方へ補助する。

【事業内容】

浄化槽設置整備事業補助金(遡及適用分)を交付する。

基幹管路更新事業(水道事業会計)

332,671千円
水道課

～ 水道施設の整備と水道水の安定供給 ～

【目的】

水道事業創設時に布設した基幹管路の地震被害を最小限に抑えるため、更新に合わせて耐震化を行う。

【事業内容】

第1次基幹管路更新計画(平成29年度～令和13年度)に基づき、配水場から災害拠点病院、災害復旧活動拠点施設及び指定避難所に繋がる配水管路と、水源から配水場までの導水管路を整備する。

- ・基幹管路更新管理事業
測量設計委託
- ・基幹管路更新工事事業
工事
L=1,525メートル φ400～300ミリメートル
継続費
令和3年度 294,974千円
令和4年度 218,616千円

～ 下水道事業の健全な経営 ～

【目的】

江南市下水道事業の適正かつ効率的な推進に寄与する。

【事業内容】

経営審議会を2回開催し、下水道使用料改定の検討等を行う。

使用料改定支援委託料

継続費

令和3年度 8,404千円

令和4年度 638千円

管きよ布設事業(下水道事業会計)

～ 下水道管きよの建設・維持管理及び普及促進 ～

【目的】

下水道未普及地域の早期解消を図る。

【事業内容】

下水道普及促進に向けて、五明町天王及び青木の14.4ヘクタールについて面整備を行う。

〔社会資本整備総合交付金事業(下水道事業)〕

工事施工監理委託料

工事施工監理における立会い・巡視・変更書類作成及び書類審査等の委託

枝線管きよ布設工事費

L=3,820メートル φ150ミリメートル 開削工法

舗装復旧工事費

A=13,461平方メートル

工所用資材 マンホール蓋 126組

〔単市事業〕

枝線管きよ布設工事費

L=260メートル φ150～200ミリメートル 開削工法

取付管設置工事費

120箇所

※特定財源

国庫:104,550千円、地方債:276,200千円

雨水貯留施設整備事業(下水道事業会計)

～ 雨水貯留施設設置における浸水被害軽減対策 ～

【目的】

「第3次江南市総合治水計画」に基づき、浸水被害軽減対策のため、古知野高等学校へ雨水貯留施設の設置に向けた詳細設計を下水道事業として進める。

【事業内容】

雨水貯留施設の構造計算、管路施設・上部復旧等の詳細設計を行う。

〔社会資本整備総合交付金事業(下水道事業)〕

詳細設計委託料

古知野高等学校雨水貯留施設詳細設計

※特定財源

国庫:30,100千円、地方債:30,200千円

◆ひとづくり分野

古知野北部地区複合公共施設整備事業	200,254千円
学童保育所(古知野北部地区複合公共施設)整備事業	生涯学習課 97,838千円 こども政策課

～ 古知野北部地区複合公共施設の建設 ～

【目的】

古知野北部地区に多世代交流の拠点となる複合公共施設を整備する。

【事業内容】

古知野北公民館の跡地に、複合公共施設を整備する(令和4年度供用開始予定)。

導入施設:公民館、学習等供用施設、学童保育所
施設内において放課後子ども教室を開室

※特定財源

(生涯学習課)

地方債:171,100千円、江南市森林環境譲与税基金繰入金:198千円

(こども政策課)

国庫:56,567千円、県費:6,809千円、江南市森林環境譲与税基金繰入金:215千円

新 新図書館開館準備事業	40,324千円
	生涯学習課

～ 新図書館の開館準備 ～

【目的】

現図書館が布袋駅東複合公共施設内の新図書館に移転することに伴う、蔵書の拡充。

【事業内容】

開館までに新規図書を選定し、購入する。

※特定財源

江南市新図書館建設事業等基金繰入金:40,324千円

拡 放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成)

111,107千円
こども政策課

～ 放課後等の子どもたちに適切な遊び及び生活の場を提供 ～

【目的】

就労等により保護者が昼間家庭にいない児童に対し、授業後等に適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る。

【事業内容】

仕事と子育ての両立支援及び子育て支援施策の充実を図るため、市内全小学校区で実施している学童保育の対象学年を、新たに長期学校休業日の期間において小学6年生まで拡大する。

対 象：保護者が就労等により昼間家庭にいない児童
小学校1年生～4年生(利用区分：通年又は長期学校休業日)
小学校5年生～6年生(利用区分：長期学校休業日)

※特定財源

国庫：21,885千円、県費：21,885千円、放課後児童健全育成手数料：44,800千円

拡 放課後子ども総合プラン事業(放課後子ども教室)

22,115千円
こども政策課

～ 放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所の確保 ～

【目的】

放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保し、各種体験活動を通して、異年齢の児童間の交流と地域住民とのふれあいを図る。

【事業内容】

学校の余裕教室等を利用することにより、月、水、金曜日の放課後及び夏季休業日に市内8小学校において実施している放課後子ども教室を、令和3年度から新たに布袋北小学校に開室する。

また、国からの「新・放課後子ども総合プラン」の方針を踏まえた学童保育との共通プログラムの拡充を図る。

実施校：布袋小、宮田小、古知野南小、藤里小、古知野西小
門弟山小、古知野東小、草井小、布袋北小(令和3年度～)

※特定財源

県費：12,875千円

◆ちいきづくり分野

基幹相談事業

37,270千円
福祉課

～ 基幹相談支援センターの全面委託 ～

【目的】

多様化・深刻化する障害者ニーズ等に対応するため、相談支援体制を強化する。

【事業内容】

社会福祉協議会への一部委託を全面委託とし、専門職員による長期的・継続的な相談業務を行うことで、障害者に対する支援体制を強化する。

※特定財源

国庫：18,593千円、県費：9,296千円

新

高機能消防指令システム中間更新事業

66,845千円
消防総務課

～ 尾張中北消防指令センターのシステム更新 ～

【目的】

指令システムを安定稼働させるために中間更新を行う。

【事業内容】

近隣の4市2一部事務組合(犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、丹羽広域事務組合(大口町及び扶桑町)、西春日井広域事務組合(清須市、北名古屋市及び豊山町))にて共同運用している、尾張中北消防指令センターの指令システムにおける各装置の耐用年数とコンピュータ系のサポート終了に伴う中間更新を行う。

※特定財源

地方債：50,100千円

◆行政分野

布袋駅東複合公共施設整備事業

1,124,295千円
秘書政策課

～ 布袋駅東複合公共施設の整備 ～

【目的】

布袋駅前の賑わいや交流の創出及び市民の利便性の向上を図る。

【事業内容】

公共機能と民間機能が複合した「官民複合施設」の整備（設計・施工一括発注方式）
《導入予定施設》

公共施設：図書館、保健センター、子育て支援センター、ファミリー・サポート・センター、交流スペース

民間施設：事業者提案による

（食品スーパー、物販施設（生活雑貨）、保育所、地域交流拠点、医療、教育・学習機能等を予定）

設計委託（実施設計）

布袋駅東複合公共施設整備工事

工事監理委託

※特定財源

国庫：311,050千円、地方債：696,500千円、
江南市新図書館建設事業等基金繰入金：51,169千円

<布袋駅東複合公共施設整備に係る債務負担行為>

期間：令和2年度～令和4年度

限度額：4,377,670千円に物価変動を伴う増減額を加算した額

新 ICT活用推進事業

871千円
行政改革推進課

～ AI-OCRシステムの運用 ～

【目的】

申請書等の紙媒体の情報を、分析や加工が容易な電子データ化することにより、業務の効率化を推進する。

【事業内容】

あいちAI・ロボティクス連携共同研究会に参加する市町村と共に新たな業務改善ツールとしてAI-OCRを導入・運用する。

※あいちAI・ロボティクス連携共同研究会

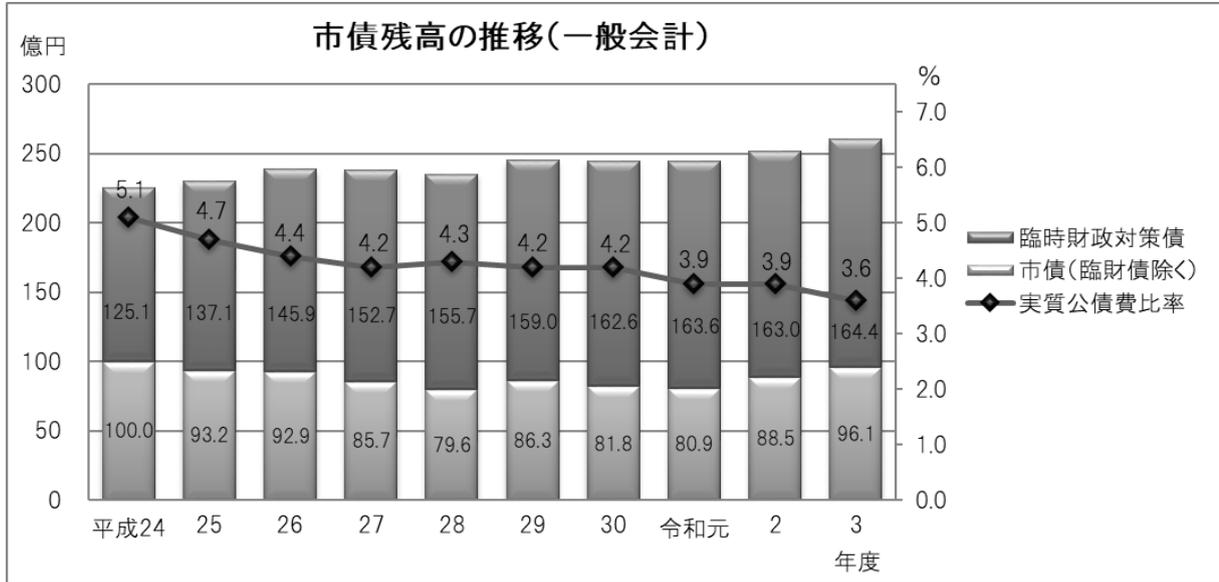
業務改革を推進するうえで必要となるシステムについて、低コストで効率的に導入することを目的に、愛知県と県内市町村で構成する組織。

※AI-OCR

紙媒体の帳票を画像データ化した後、パソコンなどで加工できる電子データへと変換処理を行うツール。

Ⅶ 市債残高(一般会計)

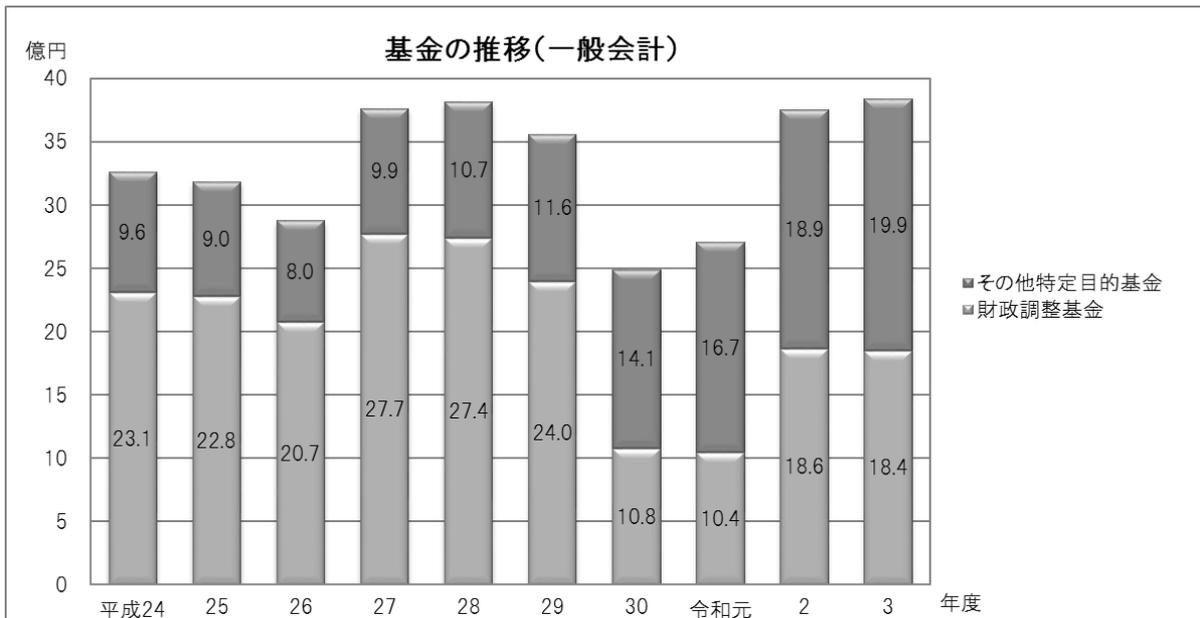
- 令和3年度末の市債残高は、260億5千万円となる見込み。
- 原則、交付税算入のない借入は行わない等の市債発行基準を定め、市債残高抑制に努め、事業債の残高は減少傾向にあったが、布袋駅東複合公共施設整備事業債等の発行により令和3年度は増加する見込み。国から交付される地方交付税の代替財源である臨時財政対策債の残高は増加傾向。



※令和元年度まで決算額、令和2年度、令和3年度は年度末見込額

Ⅷ 基金(一般会計)

- 令和3年度末の財政調整基金残高は、約18億4千万円となる見込み。
- 今後、公共施設の老朽化対策や新ごみ処理施設の建設等に要する経費の増大が見込まれるため、その他特定目的基金への積立てを計画的に行っていく必要がある。



※令和元年度まで決算額、令和2年度、令和3年度は年度末見込額

その他特定目的基金(令和3年度)

ふるさと応援事業基金、公共施設整備事業基金、ごみ処理施設建設事業等基金、森林環境譲与税基金、都市基盤整備事業基金、教育文化振興基金、横田教育文化事業基金、新図書館建設事業等基金